

社養協 2020年度 第1回定例研究会

「社会教育士」称号取得支援の課題と展望

2020年度、新たな社会教育主事養成課程及び社会教育主事講習がはじまりました。こうした中で、社養協では「日本社会教育士会・関連支援組織設立準備会」に協力しながら、課程や講習の修了者へ「社会教育士」称号が付与されることを踏まえた養成研究に取り組んでいます。

今回の研究会では、これまでの社会教育主事任用資格取得者による称号取得に対する支援ということに特に焦点を当てることで、自治体をはじめとした社会教育現場の最新動向を踏まえながら、新カリキュラムにおいて求められる専門性や力量について理解を深めます。

日 時：2020年9月19日（土）13:00~16:30

会 場：オンライン開催

*** 前日までに下記アドレスまでお申し込みください。参加方法について別途連絡いたします。**

内 容：

I. 課題提起

「社会教育主事任用資格保持者の社会教育士称号取得の意義」

高井 正（立教大学）

「自治体変革と社会教育士の使命」

國司 隆介（大阪教育大学大学院修士課程、元藤井寺市職員・社会教育主事）

司会：出相 泰裕（大阪教育大学）

II. 話題提供

「講習及び科目等履修（通信等）における「生涯学習支援論」「社会教育経営論」
2科目受講をめぐって」

報告：久井英輔（広島大学）

中村 香（玉川大学）

矢内琴江（福井大学）ほか

コーディネーター：赤尾勝己（関西大学）

主催 全国社会教育職員養成研究連絡協議会

【問い合わせ・参加申し込み先】

全国社会教育職員養成研究連絡協議会事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学総合教育科学系 倉持伸江研究室内

電話/FAX 042-329-7353 E-mail shayosei@outlook.com